婚　姻　届

令和　　年　　月　　日 届出
長　殿

午前・午後　時　分受付

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日
送付 令和 年 月 日 第 号	長 印

書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

	夫になる人	妻になる人
（フリガナ） 氏名	氏　　名	氏　　名
生年月日	□昭和 □平成　年　月　日	□昭和 □平成　年　月　日
住所 （住民登録をしているところ）	番地 番　号 アパート等の名称	番地 番　号 アパート等の名称
本籍 （外国人のときは国籍だけを書いてください）	番地 番 筆頭者の氏名	番地 番 筆頭者の氏名
父母及び養父母の氏名 父母との続き柄 （右記の養父母以外にも養父母がいる場合にはその他の欄に書いてください）	父 母　続き柄 男 養父 養母　続き柄 養子	父 母　続き柄 女 養父 養母　続き柄 養女
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	□夫の氏 □妻の氏 新本籍（左の☑の氏の人がすでに戸籍の筆頭者になっているときは書かないでください） 番地 番	※2
同居を始めたとき	□平成 □令和　年　月（結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください）	
初婚・再婚の別	夫 □初婚 再婚（□死別 □離別 □昭和 □平成 □令和　年　月　日）	妻 □初婚 再婚（□死別 □離別 □昭和 □平成 □令和　年　月　日） ※3
同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事と夫婦の職業	夫 妻 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 夫 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 夫 妻 3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） 夫 妻 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） 夫 妻 5. 1から4に当てはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 夫 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯 （国勢調査の年…　年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください） 夫の職業	妻の職業
その他		
届出人署名 （※押印は任意）	夫　印	妻　印

※1

事件簿番号	

住定年月日	夫	年　月　日	妻	年　月　日
昼間の連絡先	夫	（　）	妻	（　）

確認済　新本籍・従前戸籍・その他（　）

夫	免・旅・在・B（保＋　無・来所せず）	不受理　有・無 確認　様
妻	免・旅・在・B（保＋　無・来所せず）	不受理　有・無 確認　様
通送	夫・妻	令和　年　月　日
使者	届出人署名欄下本人確認等記入	

確認	送付

証人		
署名 （※押印は任意）	印	印
生年月日	大正・平成 昭和　年　月　日	大正・平成 昭和　年　月　日
住所	番地 番　号	番地 番　号
本籍	番地 番	番地 番

記入の注意

鉛筆や消えやすいインクで書かないでください。
この届は、その日が土・日曜日や祝日でも届けることができます。（**この場合、宿直等で扱うので、戸籍担当係で事前審査をしておいてください。**）
届書は、1通で差し支えありません。

※1「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
※2 □には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。
　外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。
※3 再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。内縁のものは含まれません。
届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管）にも用いられます。

◎ 署名は必ず本人が自署してください



群馬県

Scan me
群馬県結婚・子育て応援ポータルサイト
ぐんまスマイルライフ